

会 議 録

1 会議の名称	令和元年度 第2回 石岡市廃棄物減量等推進審議会
2 開催日時	令和元年11月15日(金) 午後2時00分から 午後3時45分まで
3 開催場所	石岡市役所 本庁舎2階 会議室 201会議室
4 出席した者の氏名	(委員) 殿塚委員, 池田委員, 日下委員, 土田委員, 富田委員, 吉岡委員, 大塚委員, 高野委員, 三浦委員, 大槻委員, 檜村委員, 亀井委員, 中島委員, 吉野委員, 助川委員 (事務局) 齋藤部長, 鈴木次長, 田辺課長, 木村課長補佐, 岡野係長, 富田主任 (株式会社 日建技術コンサルタント) 堀氏, 和田氏
5 議 題	(1) 石岡市一般廃棄物処理基本計画について (2) その他
6 審議の内容	議事録のとおり
7 担当課の名称	生活環境部 生活環境課

1. 開 会

2. 事務局あいさつ

3. 議 事（大槻会長により議事の進行）

（1）石岡市一般廃棄物処理基本計画について

事 務 局：資料 1 に基づき審議会スケジュールの変更について説明

事 務 局：資料 3 に基づき本計画の位置づけ等について説明

事 務 局：前計画の概要について説明

事 務 局：資料 1 に基づきごみ排出量及び処理量予測，本計画の目標値について説明

委 員：国や県の上位計画における目標値を示してほしい。

事 務 局：次回審議会にてお示しする。

委 員：ごみ量予測や目標値に，新施設の稼働や人口減少は見込んでいるか。

事 務 局：見込んでいる。

事 務 局：資料 1 に基づき施策について説明

委 員：家電リサイクル対象品を回収，資源化している事業者に対して行政から補助は実施しているか。

事 務 局：実施していない。

委 員：小型家電製品の品目とは決まっているものなのか。

事 務 局：小型家電製品とは対象が 28 品目で定められている。

委 員：プラスチック製容器包装の焼却処理については，資源化の重要性や焼却処理による温室効果ガスの発生を考慮すると抵抗を感じる。

事 務 局：費用対効果や民間小売店等において店頭回収が実施されていることを踏まえ焼却処理としている。今後は，店頭回収の利用を推進したい。

委 員：分別収集したプラスチック製容器包装の資源化状況について把握しているか。

委 員：新治地方広域事務組合では不適物の混入が多く，回収した 20%程度しか資

源化できていない。残りは焼却処理している。

委員：プラスチック製容器包装の処理方法は、行政のみの判断で解決できない点もある。本計画では、現段階では焼却処理としつつも、継続して適切な処理方法を検討すると記載してはどうか。

事務局：そのように修正するように検討したい。

委員：新施設の稼働に伴い、他2市1町とも分別項目の統一を図るのか。

事務局：他2市1町とも統一を図る予定である。なお、独自に事業者へ引き渡す直接資源化については、本市単独でも導入は可能である。

委員：食品ロス削減として、フードバンクの利用が有効と考える。

事務局：検討する。

委員：3010運動は市にて推進しているか。

事務局：民間飲食店等で独自に取り組んでいる店舗はあると思うが、行政として市内に周知はしていない。

委員：費用もかからないため、本計画に盛り込んではどうか。

事務局：ご提案のとおりとする。

委員：市民の役割に小型家電製品に含まれる有用金属のリサイクルとあるが、具体的な内容は何か。

事務局：回収ボックスの利用による拠点回収を想定している。

委員：高齢者を対象としたごみ出し支援サービス等導入検討とあるが、具体的な内容は何か。

事務局：具体的には決定していないが、今後、他事例を参考に長期的な視野で検討したい。

委員：事業系燃えるごみが事業系ごみの大半を占めているが、ごみ種としては何が多いか。

事務局：紙類が多い。

委員：私が所属する組合では、紙を熔融処理し資源化しているが本市ではどうか。

事務局：資源物として回収した紙類は、民間事業者にて適切に資源化されている。

委員：生ごみ処理機とは具体的に何か。また、生ごみ処理機購入に伴う補助は実施しているか。

事務局：生ごみ処理機は主にコンポストのことを指している。補助については平成22年度まで実施していたが普及状況を考慮して廃止となっている。今後、需要があるようであれば再導入も検討したい。

委員：集合住宅単位で導入している事例もある。

事務局：今後、先進事例も調査したい。

委員：高分子ごみとは具体的に何か。

事務局：タイヤ等を指す。処理が困難なため、新施設稼働後は、購入店等に持ち込んでいただきたい。

委員：ごみ排出量の被災地との比較に茨城県のデータも追加願いたい。

事務局：次回審議会にてお示しする。

委員：最新のごみ収集カレンダーを作成する予定はあるか。

事務局：新施設稼働に伴い、令和2年度中に作成し、各戸配布する予定である。

委員：ごみ品目毎の分別区分を五十音順に整理したパンフレットを作成して欲しい。

事務局：検討する。

委員：焼却残渣等はほぼ熔融処理しているが、それ以外は最終処分を委託しているのか。

事務局：ご理解のとおり、現在3箇所の最終処分場にて最終処分している。

(2) その他

事務局：次回委員会は、令和元年12月16日（月）を予定している。詳細な時間や場所については追って連絡する。

4. 閉会